

～スローガン～

熱

～テーマ～

未来へ繋ぐ

第41号 2015. 8月

発行人：鳥取県西部中小企業青年中央会

会長 松田幸紀

編集責任者：廣谷栄一 第41期広報委員会

雄飛



鳥取県西部中小企業青年中央会  
第41期会長 松田 幸紀

株式会社かばはうす 代表取締役  
S 49年 7月生まれ  
(中央会活動経歴)

H16年度入会  
H19年度 副委員長 / H20年度 委員長 /  
H21年度 県出向 / H24年度 副会長 /  
H25年度 副会長 兼 委員長 /  
H26年度 監事

未来  
へ  
繋  
ぐ



T.S.C

第41期スローガン

NETSU  
LINK TO THE FUTURE

2015 鳥取県西部中小企業青年中央会

## ご挨拶

第41期会長を務めます松田幸紀で御座います。どうぞ宜しくお願い致します。今年度41期は昨年までの40周年の節目を終え、これから続いて行きます歴史の新たなスタートを切る重要な1年になると考えます。

これからの人口減少時代。我々の様な経済団体の価値、存在意義が益々問われるのではないのでしょうか？

我々自身が中央会会員で良かった、会社の大切なスタッフを中央会に預けて本当に良かった、と思って頂けるような中央会を作り上げて行かなくてはならないと思います。その為には、会員全員で熱い想いを共有し活動して行く事が重要ではないかと考え、今年度のスローガンを「熱」、テーマを「未来へ繋ぐ」と掲げさせて頂きました。

この「熱」を我々、現役会員がしっかりと意識した活動を1年間行う事で諸先輩方が築いて来られました

華々しい歴史、中央会魂を継承でき、鳥取県西部地域、山陰全体の益々の発展に繋がるのでは無いか、そしてその結果、会員企業の発展にも繋がるのでは無いかと思いません。

今年度は、総務委員会・広報委員会・中央会発掘委員会・地域活性委員会・政治行政委員会・ビジネス経営委員会の6つの委員会で活動して参ります。「英知」「友愛」「団結」の綱領の元、全員で、「政治」「経済」「経営」「地域貢献」「友情」などを今一度学び、何よりも自身の成長を目指して活動して参りましょう。

最後に、鳥取県で、そして山陰で1番まじめに勉強し活動的な経済団体を作り上げて行きたいと思しますので、会員の皆さまを始め、OB会員の皆さま、各関係者の皆さまの引き続きのご指導ご協力ご声援をお願い致します。ご挨拶と代えさせて頂きます。

## 副会長・専務理事ごあいさつ



### 総務委員会担当

副会長 山口尚文

第41期副会長を務めさせていただきます、山口尚文です。昨年の委員長に引き続き、大役を仰せつかり身の引き締まる思いでございます。役を仰せつかった以上は、この一年間、副会長という役を演じ切る中で、3つ心に決めております。1つ目は、松田会長の代わりに委員会に出席するという事を忘れない。2つ目が、委員会とは、委員長が中心となって活動する物であって副会長の役割は、委員長をサポートする事だということ事を忘れない。最後に、中央会の仲間達に本音をぶつける事から逃げないというものです。以上の事を誓い、中央会の為、所属企業の為、私自身の為になるような活動に努めて参ります。

結びになりますが、決して私自身が出来上がった人間ではございません。何卒、皆様よりご指導ご鞭撻のほど賜ります様宜しくお願い致します。



### 広報委員会担当

副会長 廣谷栄一

今般、第41期副会長を拝命致しました、廣谷栄一です。

担当させて頂く委員会は、権田委員長と山内副委員長が率いる広報委員会となります。両名共に広報は未経験ですが、それ故に歴代続く当委員会に新しい風を吹かせてくれるものと確信しておりますし、その風が松田幸紀会長が掲げたスローガンの如く「熱」風となるよう微力ながらサポートしていきたいと思っております。当委員会は、毎月のハンサムやホームページ管理は当然のこと、中央会活動が内外に知れ渡るような広報活動にも力を注いでいく委員会になるかと思っております。皆さんには、取材協力、原稿依頼など例年以上のご協力を求めることになるかと思っておりますが、その際は何か宜しくお願い申し上げます。



### 政治行政委員会担当

副会長 山崎慎也

第41期副会長を拝命致しました山崎慎也です、1年間宜しくお願い致します。

担当させて頂く委員会は政治行政委員会です。

現在、地域創生が叫ばれる中、各地域において地域のまちとひとを元気にする様々な取り組みが行われております。当委員会も「地方創生」をテーマとし、この地域について熱く語り、未来へ繋ぐための活動を1年間行って参ります。難しいテーマではありますが、浜田委員長・福本副委員長を中心とした全メンバーで一致団結し頑張りたいと思っております。今期のスローガン「熱」のもと、委員会では熱のこもった議論を交わし、会として熱のこもった活動を1年間行えるよう、副会長として全力でサポートしていきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します！



### 中央会発掘委員会担当

副会長 三輪龍介

第41期の副会長を務めさせていただきます三輪龍介と申します。「もう」なのか「まだ」なのか分かりませんが、入会させて頂いてから丸5年経ち6年目になります。前期に委員長を拝命し、なんとか1年間委員長の

役を務め終えたばかりでございますが、松田会長より第41期の副会長にご指名頂いたこと、大変光栄に思っております。

担当は中央会発掘委員会ということで、委員長は内田和也会員、副委員長は田中猛会員でございます。中央会歴で私よりもはるかにベテランの内田委員長が、常識や前例に囚われず今年の会のスローガンでもあります「熱」をもって思いきり活動して頂ける様、しっかりサポートしていきたいと思っております。1年間、どうぞ宜しくお願い申し上げます。



### ビジネス経営委員会担当

副会長 千石正信

今期副会長を務めさせて頂くことになりました千石正信でございます。

担当はビジネス経営委員会でございます。副会長という重い責任を感じつつ松田会長が満足の行く中央会の運営が出来るように、松井委員長が満足の行く委員会運営が出来るように全力で支えていきたいと思っております。初めての役職で不慣れな点も多いと思っておりますが、日々勉強を重ね、自分自身も成長し職務を全うしたいと思っておりますので、何卒宜しくお願い致します。

尚、来年の話になりますが5月例会は出席率100%を目標としております。必ずや、値打ちのある例会を作り上げますので、会員の皆様におかれましては万難を排してご参加頂きますようお願い致します。1年間宜しくお願い致します。



### 地域活性委員会担当

副会長 今川圭一

今年度、地域活性委員会の担当副会長を務めさせていただきます今川でございます。第41期松田会長のもと、執行部一丸となりスローガンの「熱」に恥じぬよう熱のこもった活動を運営できるよう尽力したいと考えます。更に

テーマにもなっております「未来へ繋ぐ」につきましては、多くの諸先輩方が長年に渡り築いてこられた伝統と歴史を継承し、その時代に沿った新たな挑戦に取り組む委員長、副委員長並びに委員会メンバーの委員会活動を後押しできるよう全力でサポートしたいと考えます。

最後に私事ですが、中央会在籍年数は長いですがまだまだ未熟者でございます。今年度を通じて副会長という責務を全うし、公私共に成長があればと考えますので、1年間宜しくお願い致します！



### 専務理事 長谷川洋司

第41期専務理事を拝命致しました長谷川洋司です。卒会を迎える期に大役を仰せつかり身の引き締まる思いであります。40期という節目を終え、新たなスタートを切るにあたり会員の皆様に松田会長が思い描く「熱」のこもった活動ができるようしっか

りとサポートしていく為にも、私自身が専務理事という役職が何をしていたかなければならないのかを今一度考え、実のある一年にしていきたいと考えております。また、今期は鳥取県西部地区経済団体連絡協議会(青経連)の幹事団体でもありますので、他団体との窓口としても中央会の名に恥じぬように活動に取り組んで参りたいと思っております。皆様、一年間どうぞ宜しくお願い致します。



# 委員長ごあいさつ



## 総務委員会

委員長 奥森秀夫

### テーマ

「糸」～過去と未来 人と人～

第41期総務委員長を拝命致しました奥森秀夫です。今期の総務委員会のテーマは「糸」～過去と未来 人と人～と致しました。西部青年中央会40年の歴史の中、每期ある総務委員会は過去の成功、失敗を次年度へ繋げ続けて今の形があり、またその形を50周年への「一」歩として繋げることが4「1」期の総務委員会の大事な役割と考えます。また、総務委員会で行う事業はご来賓、OB会員、現役会員と皆様にご協力頂き初めてとりおこなえるものです。今期1年皆様にはお願い、ご協力を仰ぐことばかりとなりますが、その際には「よし！」と言って頂けるように総務委員会メンバーと共に1年間しっかりと務めてまいりますので宜しくお願い致します。



## 広報委員会

委員長 権田和志

### テーマ

「地域に発信！魅力の再発見」

この度、広報委員長を拝命した権田和志です。宜しくお願い致します。今期広報委員会では「地域に発信！魅力の再発見」をテーマに取り組んでいきます。会員、地域の魅力を取り上げ、地域愛を育み、地元の商品、サービスを率先して発信、活用する事により地域の活性化を図り、結果として中央会の認知を高め、会員拡大へと繋げていきたいと考えております。広報活動においてはfacebook等のSNSを活用し、情報発信のホームページへ昇華させます。初めての広報委員会配属なので、期待と不安で一杯ですが、だからこそ自由な発想と大胆な行動力で会員の皆様に楽しんで頂ける広報活動をしようと思っております。1年間宜しくお願い致します。



## 政治行政委員会

委員長 浜田貴稔

### テーマ

「礎」～未来へ繋ぐ礎を築く～

第41期政治行政委員会は、テーマを「礎（いしずえ）～未来へ繋ぐ礎を築く～」とし、中央会活動は勿論のこと、個人の今後の糧となるような1年になればという思いで掲げさせて頂きました。『地方創生』という大きなお題を松田会長より頂戴し、1年通して鳥取西部における創生を考えていけたらと思っています。また、本年度は中央会が青経連の主幹団体であり、担当委員会でもあるので、しっかり他団体と連携を取り、事業構築していきたいと考えています。正副委員長ともに入会歴が浅く経験も少ない中、委員会メンバーは要職を歴任されて来られた強者揃いで、とても心強く感じております！1年間、全力で頑張りますので宜しくお願い致します。



## 中央会発掘委員会

委員長 内田和也

### テーマ

「掘削」

第41期「中央会発掘委員会」委員長を務めさせて頂きます内田和也です。中央会に入会以来、16年目でとうとう委員長をすることになりました。長年在籍していますが、遊び半分で中央会活動に参加していたので委員長として皆さんに学んで頂く自信がありません。綱領にある「英知・友愛・団結」。委員長にとって一番大事であろう「英知」が私にはありませんが、「友愛・団結」は持っている自信があります。足りない部分は委員会の皆さんの知恵を借り、一緒に学んでいくことで絆を深め、松田会長が指針で言われた「100%例会」を目指して頑張っていけると思います。みなさん1年間どうぞ宜しくお願い致します。



## ビジネス経営委員会

委員長 松井淳一

### テーマ

「ビジネスアスリートになる！」

第41期ビジネス経営委員会の委員長を拝命致しました(術)渡部所属の松井です。今期のビジネス経営委員会では「ビジネスアスリートになる！」という目標を掲げ、年間の委員会活動を通じて、事業や財務のどの領域でも、それなりの見識を持ったビジネスパーソンになれるよう自己研鑽に励んでいくつもりです。具体的な分野としては、プレゼンテーション・新規事業策定・マーケティング・M&A・組織行動・企業再生などについて委員会メンバーで勉強を進めていく予定です。

また、委員長や委員会メンバーがビジネスレポートを毎月の委員会の中で発表し、常に例会を意識した内容にしていこうと思っております。皆様どうぞ宜しくお願い致します



## 地域活性委員会

委員長 足立 駿

### テーマ

「プロフェッショナル」

こんにちは。第41期地域活性委員会の委員長をさせて頂きます、足立駿と申します。当委員会の主な活動内容は「地域活性を目的とした西部青年中央会が単独で継続開催できる事業の企画立案及び開催」となっております。地域活性を念頭に置きこれまでの事業を振り返り、また客観的な意見を頂きながらこの地域に何が必要か模索し、地域活性実現に向けて活動してまいります。

入会4年目で初めての理事となりますが、緊張の中にも新鮮さを感じております。松田会長をはじめ諸先輩方、並びに現役会員の皆様にご協力頂きながら、1年間より良い中央会活動に貢献していく所存です。どうぞ宜しくお願い致します。

# 平成27年度通常総会

平成27年7月14日 ホテルサンルート米子

## 「侍魂」から「熱」へ

平成27年度通常総会が開催された。終始心地の良い緊張感が流れるなか、第40期後藤会長から第41期松田会長へと熱いバトンが受け渡された。



冒頭では後藤会長が一年間を振り返り「みんなで笑って、泣いて、怒って、バカをして素晴らしい活動ができた。また全会員が各事業に積極的に参加してくれた」と会員の活動を称えた。続いて6名の新入会員のバッジ授与式が行われ、安達孝宏会員が新入会員を代表して熱い決意を述べた。

通常総会においては、第40期秋里専務理事が平成26年度事業報告ならびに収支決算(第一号議案)について説明。続いて第41期長谷川専務理事から平成27年度事業計画ならびに収支予算書案(第二号議案)について説明があり、共に満場一致で承認を得た。



そして、会場が暗転しドラマロールの響

次に、第38代会長を務めた河津監事に感謝の意を表し特別功労賞が贈られた。また会員表彰では精勤賞32名、皆勤賞22名が発表された。

くなか、委員会表彰が行われた。優秀委員会には40周年の節目の事業をまとめ上げた総務委員会。栄えある最優秀委員会には「会員のた



めに何ができるか」という使命感

のもと勉強会を毎月開催し、勉強した内容を例会にて会員に伝えた政治行政委員会が選ばれた。三輪委員長は「選ばれたのは委員会メンバーのおかげ。こうして表彰されたことで迷惑をかけてきたメンバーに恩返しができたと思う」と述べ、平成27年度通常総会を締めくくった。(記事:山内)

## 卒会式

### 「八人の侍・有終の美を飾る」

冒頭、後藤会長より卒会者の皆様方にはなむけの言葉がおくられた。そして、次々に檀上にあがる、福庭先輩・河津先輩・有和先輩・岩田先輩・廣山先輩・稲田先輩・盛政先輩・山内先輩、以上八名の先輩方。一人一人、色々な表情がうかがえた。そして、卒会者を代表して岩田先輩より現役会員へのメッセージをのべられた。その中で、「私たちは40周年の為に活動している



最後に卒会者より記念の目録贈呈があり、代表の盛政先輩より後藤会長に目録が

のではなく、年度の積み重ねがあるからこそ、40周年を迎えられた。そして、時間とチャンスは貯金できない」と、とても深いお言葉を頂いた。



手渡され、卒会式は無事に幕を閉じた。

(記事:村田)

## 懇親会

懇親会では、松田会長は冒頭の挨拶で、「中央会に入ってよかったと思う会を創るためには、現役会員が熱い心で活動することが重要と考え、スローガンを『熱、テーマを『未来へ繋ぐ』と掲げさせていただいた」と熱のこもった挨拶を述べられた。



懇親会は、鳥取県西部総合事務所長 山根淳史様のご乾杯のご発声で始まり、歓談の場では活発に名刺交換を行う新入会員た



ちの姿が印象的だった。そして、今年出場するトライアスロン選手会の壮行会が行われた。選手代表3名の挨拶の後、今川応援団長からの衝撃的な引退宣言、そして森下会員へ次年度応援団長が引き継がれた。

新入会員紹介では11名の新会員が中央会への想いを語り、暖かい拍手で迎えられた。

盛りだくさんの懇親会も締めとなり、日本海新聞社西部本社代表の寺谷様より、「OB会員・新OB会員・現役会員の力を合わせて地域を盛り上げて頂きたい」とお言葉を頂戴し、頑張ろうコールで締められた。

来賓・OB会員をお見送りした後、新OBと新旧会長に現役会員から感謝を込めて、恒例の胴上げを行い、大盛況の中閉会となった。

(記事:桑本)





## 県会長ご挨拶



鳥取県中小企業青年中央会  
会長 牧田 継夫

平成27年度県総会におきまして、会員の皆様よりご承認頂き、県会長を務めさせて頂く事となりました牧田継夫でございます。ご承認ありがとうございます。一年間宜しくお願い致します。

平成27年7月27日に鳥取県中小企業青年中央会創立40周年記念式典・祝賀会を行いました。ご来賓の皆様及び第31期から第40期までの歴代県会長にもご臨席賜り、心より厚く御礼申し上げます。そして、総会・記念式典・祝賀会、さらに二次会と多数の現役会員の皆様にご参加頂き最高のスタートを切ることが出来ました。心より感謝申し上げます。ありがとうございます。

我々がこの会に入会し様々な活動を続けていく中で、時には壁にぶつかり、時には挫折を味わい悩むこともあります。そんな時いつもエールを送って下さる先輩方、同輩・後輩の仲間がいます。ひとつの目標に向かって進む時、東・中・西の枠を超え共に喜びと達成感を味わってきた歴

史があります。私はこれこそが青年中央会であり、ここで学んだ熱い魂をもって、企業人として、また一個人として、社会でリーダーシップを発揮していくことこそ諸先輩方より受け継いだものであると考えております。

そこで、今年度のテーマを「縁を紡ぐ」、サブテーマを～「プライド」未来への第一歩～といたしました。今まで培われてきた東・中・西の縁を未来永劫にわたり紡ぎ続けていく決意と、諸先輩方から受け継いだ青年中央会のプライドを胸に、未来につながる活動の第一歩を踏み出す気持ちをテーマに込めました。

今年度は周年事業を中心に活動を行います。何よりも地区を超えた会員間の親睦と交流を大切に考えて事業を行ってまいりたいと考えております。皆様の更なるご理解とご協力をお願い致します。一年間どうぞ宜しくお願い致します。

## 鳥取県中小企業青年中央会 平成27年度通常総会・40周年記念式典・祝賀会

平成27年7月27日、ホテルセントパレス倉吉にて鳥取県中小企業青年中央会の通常総会と40周年記念式典・祝賀会が行われた。

まず、和田40期会長より、「1年間無駄に過ごすことがなかった。41期は周年事業が控えており、盛り上げていきたい」と感想と感謝を述べられた。

通常総会では議長に大田副会長が選出され、平成26年度事業報告・収支決算書、第41期牧田県会長候補の選任、平成27年度事業計画・収支予算書が審議され、声高らかに承認された。

最後に牧田41期会長から挨拶があり、「27年度は40周年基準で進めるが、他の事業もしっかり行っていきたい」と決意を示された。

引き続き記念式典が行われた。

鍵の引渡しに続き牧田会長は、「時には壁や苦勞があるが、エールを送って頂ける先輩や、苦勞を共にする仲間がいる。それが青年会中央会であり、未来に続いていく。『縁を紡ぐ』、『プライド』を持って東中西が一体となって未来に進んでいきたい」と熱意を込めた挨拶をされた。

周年であるため、31期からの歴代県会長へ感謝状の贈呈が行われた。

閉会を前に、牧田県会長が書を以って決意表明をされた。未

来永劫この会が続いていくようにという願いを込めて毛筆にて書かれたテーマは、参加者に強烈なインパクトを与えた。



頂いた。

各地区役員紹介では、東部中央会のマスコットキャラクター、「セイチュウ君」が目を引いた。

アトラクションでは琴浦町在住のシンガーソングライター講演師、石川達之氏によるライブパフォーマンスが行われた。元公務員らしい見



祝賀会では、第40期県3役に盾の贈呈が行われた。

来賓やOB会員による鏡開きで懇親会が始まり、商工組合中央金庫鳥取支店長の諸橋様より祝辞を



た目は裏腹に、都会から帰省した息子に向けた歌や「梨のうた」をはじめとした郷土愛あふれた歌とトークで会場を沸かせた。

楽しい祝賀会も締めめの時間となり、鳥取県中小企業団体中央会東部支部長、島田耕一様による一本締めにて締められた。(記事:桑本)





# 第35回全日本トライアスロン皆生大会

## 過去最多の鉄人達による暑い夏

平成27年7月19日に第35回全日本トライアスロン皆生大会が開催された。開催前から心配された台風の影響もなく、午前7時のスタート時の天候は曇りで、気温、水温とも23℃と上々のコンディションになった。全国から過去最多の1,100人が出場し、スイム3km、バイク140km、ラン42.195kmの計185.195kmの鉄人レース

に挑んだ。

当会からも個人の部で拝藤会員と白石会員、団体の部で後藤OB、福庭OBが出場した。スタート前に恒例の新入会員を中心に結成された応援団により、出場選手に熱いエールが送られた。今年も青年中央会は強い結束力で、全日本トライアスロン皆生大会をバックアップし、第41期スローガン【熱】のような暑い一日となり、大成功に終わった。  
(記事：橋本)



## 完走お疲れ様でした！トライアスロン参加選手感想

### 白石博昭会員



完走できて「達成感」が半端ありません。

そして、すべての方々に対しての「感謝」が半端ありません。

ランになり我がホーム、TSCエイドへ。みんなが待っていてくれました。

泣いたり笑ったり議論したりバカしたりとこの時代を共に生きるかけがえのない仲間たち。最高のエイドステーションでした。

拝藤先輩。完走おめでとうございます。あなたのおかげで頑張れました。

家族のみんな。やっぱりお前たちは最高です。

特にトライアスロンを知り尽くした妹夫婦のサポートは心強かったです。

「お兄ちゃんラン前半は抑えてよ、後半勝負だけん！」

助言通りしたらメッチャ後半速く走れました。

今年2月頃、79kgだった体重は気づけば71kgになっていました。正直、トライアスロンは身体に悪いと思いますが半端ない「達成感」を体験できますのでよろしければ是非皆さんも挑戦してみてください！！

### 拝藤博幸会員



今回で4回目の出場をさせて頂きました。本当に感謝！致します。

大会当日はとても楽しくとても辛い大会になりました。

顔は笑顔でしたが足は号泣していました。

それでも沢山の会員さんとハイタッチをしていっぱい元気をもらいました。同じ仲間でもある白石会員も見事ゴールをして今回はばかりは仲間・家族に支えられた大会になりました。また、皆生トライアスロンに携ったすべての方に感謝致します。次からはボランティアとして選手を支えたいと思います。

沢山のご声援有難うございました。



### チームなんしとーてー

(後藤(公)OB、福庭OB)



先ず以てスイム競技中の不慮の事故によりお亡くなりになった愛知県の則武克彦さんに

深く哀悼の意を捧げるとともに、ご遺族ならびに関係者の皆様が1日でも早く深い悲しみから立ち直られることを切願致します。

さて、野嶋功OBは常々トライアスロンという競技を「スポーツ以上、人生未満」と形容されます。今回のレース展開も正にそのとおりで、スイムは台風通過後の海上のうねりに苦しみ、バイクは降雨のため下りに神経を擦り減らし、ランは一転直射日光に焼かれる長丁場。しかしながら、その全てを受け容れて前進のエネルギーに換え、また個々の弱点を互いに補いながら過去最高タイムで東山のゴールテープを切ることができました。

現役会員が後に続き、この充実感を味わってくれることをOBの一員として期待しています。

(後藤公平OB)



# 第35回全日本トライアスロン皆生大会を終えて

実行委員長 盛政春樹



## 中央会パワーを実感

第35回トライアスロン皆生大会、今年も各所でいろんなドラマがあったと思います。7月19日を万全の体制でむかえることができたのも、当会会員の皆様がマラソン部・ボランティア部・AS部に分かれて数ヶ月前から作業をしてこられたからです。本当に感謝致します。後藤直前会長より中央会の実行委員長を拝命しましたが、今川マラソン部長・濱田ボランティア部長・石原AS部長の3名(十各副部長)が、「実行委員長は黙ってみとけ!」と言わんばかりの働きで、私は何もすることがありませんでした。あらためて中央会のパワーを感じた事業でした。年々、会員数がじわじわと減少していく中ではありますが、全日本トライアスロン皆生大会は当会の継続事業です。各部の活動は違いますが、配属を受けていない他の部とも連携し、今後も「ALL中央会」で頑張らしましょう!



AS部長 石原 効

## 一番喜んでもらえるASを目指して



TSC AS 部部長をさせて頂きました石原です。盛政実行委員長のもと、本田副部長・村田副部長と「ボランティア部・マラソン部と協力し合い楽しみながら運営」していくことをテーマに、担当のオアシスASが、一番選手に喜んでもらえるASになる事を目標に、2月から少しずつ準備を重ねてきました。

2年連続で部長をさせて頂きましたが、今振り返ってみると自分自身やりきった気持ちの裏に、当日AS部員に的確な指示を出せて無かった歯がゆさもあります。今回の経験を自分のものにして今後のトライアスロンボランティアに生かしていきたいと思うとともに、皆さんからいただいた、多くのアドバイスとサポートを、大切に自分自身の成長につなげ、中央会生活と仕事に励んでいきたいと思っています。

マラソン部長 今川圭一

## 選手のファイティングスピリットに感動



皆様、こんにちは!今年も昨年に引き続きマラソン部長を務めさせて頂きました。今年も例年通りマラソン部のメンバーはもちろん、ボランティア部・AS部の皆様の多大なる協力の下、スムーズな活動並びに運営が行えたことを、この文面をお借り致しまして御礼申し上げます。

また、当会から出場された後藤OB・福庭OB・拝藤先輩・白石先輩におかれまして、熱のこもったファイティングスピリットを前面に押し出され、無事に見事完走・完全燃焼され、全会員にスポーツの生み出す素晴らしい勇気と感動を与えて頂きました。

来期は部長を退きますが、この2年間の経験を活かし、より良い活動並びに運営が行えるよう徹力ながら尽力していきます。大会に関わられた皆様、本当にお疲れ様でした!そしてありがとうございました!

ボランティア部長 濱田 修

## 毎年の積み重ねが肝心



ボランティア部としては、3月下旬より約4か月の間、大会に向けて準備を進めてきましたので、正直大会が終わってホッとしております。また、今回で2

度目の部長職でしたが、やはり部の活動に関わる課題は1年、2年ではなかなか解決しないこともありますし、新たな問題が出てくることもあるので、毎年の積み重ねが肝心だと改めて感じました。そして何より、ボラ部の活動は専門性が高く正直手間がかかるのですが、そんな活動を本業の傍ら一生懸命に支えてくれた中央会内外のボラ部員の方々、また大会当日や準備段階でサポート頂いたOBの方々感謝します。本当にお疲れ様でした。また、互いに連携を図り協力を頂いたマラソン部、AS部の皆さん、ありがとうございました。

# 新入会員が見たトライアスロン

volunteer

## 堀尾一仁

今回初めて皆生トライアスロンに、事前準備をマラソン部、当日をAS部・壮行会応援リーダーとしてボランティアに参加させて頂きました。

圧倒されたのが、スタートの笛が鳴り響く中、1000人の鉄人たちがこれから待ち受ける過酷な戦いへ向かい、波打つ海の中へしぶきを立てながら突き進む姿でした。朝の静けさもあり、このスタートの熱気が印象的でした。

また、ASでの活動の際、「頑張っ！」と声を掛けた選手から「ありがとう!」、「おうっす!」と、過酷な戦いで疲れているのに声を返してもらえるのが大変うれしく、さらに応援しよう!手助けしよう!という想いになりました。この時ボランティアとして参加でき、本当に良かったなと強く感じました。

## 西田裕志

今回、新入会員としても、個人的にも初めて皆生トライアスロンのボランティアに参加させて頂きました。大会までは参加団体・個人DM袋詰め、中海テレビの出演、備品洗い、ボランティア説明会の司会、看板立てなどの準備活動、当日はエイドステーションで給水の振舞いや選手応援などを体験しました。

選手がゴールを目指して必死に頑張る姿を目の前にして、少しでも貢献したい!!との思いが時間の経過につれ強くなり、心の底から応援に熱が入りました。周りを見ても、選手のために一生懸命頑張る学生や先輩会員の姿に大変感銘を受けました。

僅かながら運営に携わることが出来たことに感謝し、中央会の継続事業であるこの活動に厚みを持たせられるようしっかり努力していくことを心に誓いました。

中央会、地域住民そして鳥取県西部が熱意と感動で心がひとつになった一日でした。

# 新入会員紹介

**(総務委員会)**

**しげ なみ せい じ** **繁 浪 誠 治** O型

㈱ペリー 営業部長  
店舗、住宅、設計、施工  
〒683-0853 米子市両三柳2864-11  
TEL 31-8722 FAX 31-8723  
(KT) 090-7125-0486  
(EM) shigenami.seiji@gmail.com

H27.07 (H27年度) 入会  
(推薦者) 山口(尚)  
伊坂(明)

S50.09生

**(コメント)**  
この度、中央会に入会させていただきました。株式会社ペリーの繁浪誠治と申します。中央会の活動を通じて自己研鑽に努め、微力ながら会の発展、ひいては地域経済の発展に尽力して参ります。何卒ご指導のほどよろしくお願い致します。

**(地域活性化委員会)**

**うめ ほう まさ とし** **梅 原 雅 明** A型

㈱米子マツダ 販売課長  
自動車ディーラー  
〒683-0802 米子市東福原2丁目1-63  
TEL 34-2211 FAX 34-1343  
(KT) 090-9069-6355  
(EM) umehara.ma@mazda-dealer.jp

H27.07 (H27年度) 入会  
(推薦者) 竹ノ内(賢)  
松田(幸)

S55.05生

**(コメント)**  
7月より、青年中央会に入会させて頂くことになりました。株式会社米子マツダの梅原と申します。非常に緊張しておりますが、皆様にご迷惑を掛けないよう、精一杯頑張ります。どうかよろしくお願い致します。

**(総務委員会)**

**いま あつ こ** **今 田 敦 子** A型

㈱カミナリ 営業  
広告代理店  
〒683-0804 米子市米原6-1-14  
TEL 31-3548 FAX 21-7548  
(KT) 090-6837-0732  
(EM) imata@kaminariman.jp

H27.07 (H27年度) 入会  
(推薦者) 山口(尚)  
伊坂(明)

S61.12生

**(コメント)**  
この度入会させていただきました。株式会社カミナリの今田と申します。様々な分野でご活躍されている地元企業の諸先輩方と活動を共にし、成長に結びつけていきたいと思っています。よろしくお願い致します。

**(地域活性化委員会)**

**みや じゅ り** **三 谷 樹 里** O型

モイスティアヌ米子 代表  
化粧品販売  
〒683-0853 米子市両三柳5231 リビングタウン弓ヶ浜G棟101号  
TEL 30-2257 FAX 30-2257  
(KT) 080-4280-8104  
(EM) jsmxg122@ybb.ne.jp

H27.07 (H27年度) 入会  
(推薦者) 竹ノ内(賢)  
山口(尚)

S57.07生

**(コメント)**  
7月より入会させて頂きました。モイスティアヌ米子の三谷樹里と申します。この中央会で異業種の方々と意見を交わす事で今までにない気づきを頂き、自分自身成長したいと思っております。未熟ながら、しっかり取り組んで参ります。よろしくお願い致します。

**(広報委員会)**

**あら しょう た** **新 井 翔 太** B型

サンイン・フーズ㈱ 主任  
全酒類業務用卸  
〒683-0853 米子市両三柳5282  
TEL 30-2730 FAX 30-2732  
(KT) 080-6326-0301  
(EM) hiroyama@sanin-shinkou.co.jp

H27.07 (H27年度) 入会  
(推薦者) 廣山(松)  
松田(幸)

S58.10生

**(コメント)**  
この度、入会させて頂きました。サンイン・フーズ株式会社の新井翔太です。私は社会人として若輩者ですが、綱領にある様に自己の研鑽に努め、英知を養い、人として、また社会人として成長したく入会致しました。至らない事も多々あるかと思いますが、宜しくお願い致します。

**(中央会発掘委員会)**

**あ だ ち 孝 宏** **安 達 孝 宏** B型

㈱タイヨー通信 専務取締役  
電気通信業  
〒689-3553 西伯郡日吉津村日吉津45-3  
TEL 27-1221 FAX 27-1200  
(KT) 090-2804-5167  
(EM) takahiro@taiyo-jp.com

H27.07 (H27年度) 入会  
(推薦者) 三輪(龍)  
木嶋(康)

S49.08生

**(コメント)**  
この度、中央会に入会させて頂きましたタイヨー通信の安達孝宏と申します。活動に積極的に参加し、自己の成長を図るとともに、会に必要なとされる存在になれる様、頑張ります。ご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

## 8月役員会報告

8月役員会が平成27年8月3日(月)米子コンベンションセンターにて開催されました。主な議題は以下のとおりです。  
・総会・卒会式・周年決算報告の件 ・8月例会開催の件  
・9月例会開催の件 ・その他  
※なお、詳細については各委員長までご参照ください。

## 8月例会案内

と き：平成27年8月17日(月) 19:00~21:00  
と ころ：皆生温泉 松涛園  
内 容：納涼例会(第35回トライアスロン皆生大会  
事業の慰労並びに親睦会)  
担 当：第41期 地域活性化委員会

## 編集後記

分らないことだらけで毎日が宙に浮いた状態でした。雄飛・ハンサムの作成がいかに大変か身をもって分かりました。今期も広報委員会よりたくさんの記事依頼をしますが、やさしく承諾して下さい。宙に浮いてますから…どうぞ1年間よろしくお願い致します。

(広報委員会 委員長 権田和志)